

## 小・中学生に継続的な生活習慣病検診を！



立憲・  
市民フォーラム  
だて 淳一郎



引き続き、医師会と協議を行いながら、適切に実施して参りたい。

### 富士山噴火時の降灰対策について

だて) 市の防災計画に降灰対策を新たに位置付けて頂いた事に感謝する。市民への危機意識の啓発や除灰用資機材の備蓄、住宅屋根の灰降ろしの支援、農地への対策等、課題は多く、今後は地域特性を考慮した検討の加速を求める。

市) これから出てくる国や都の方針を注視しながら、機を逃さず対策を進めていく。

### その他：道交法改正、什物の譲渡会について

### 光町の子ども家庭支援センター跡地活用は？

だて) 令和8年度中には子ども家庭支援センターで行われている各事業が移転する。その後の当該地の活用についてはどうなるか伺う。

市) 障害者センター、いずみプラザの大規模改修がこの先行されるのに際し、その機能を維持したまま工事をするために、一部機能を子ども家庭支援センターへ仮移転させる予定。

だて) 公共施設の少ない西側住民にとって貴重な用地である。各工事が終了した際には光公民館、図書館とともに一体的な整備を求める。

市) 施設の劣化状況等を勘案し、複合化・多機能化を基本に適切な時期に検討に着手する。

### 小・中学生の生活習慣病予防検診について

だて) 糖尿病や高血圧、動脈硬化等の生活習慣病は子どもの頃からの生活習慣改善により、リスク低減を図ることができる。当市独自の取組みである学齢期の生活習慣病予防検診は小・中学校で各1回受けられるが継続性の観点から、必要に応じ、毎年受診を可能としたらどうか。また、家庭環境やストレスなど要因は多岐にわたることから医師や教員だけでなく、心理士や栄養士、スクールソーシャルワーカー等、多職種でのフォローも効果的ではないか。

市) 検診実施方法やフォローアッププログラムなど、医師会と見直しを図りながら行っている。

## 地球・人・すべてのいのちを大切に



国分寺・生活者  
ネットワーク  
松岡 まり



### 学校へ行きたくない子どもたちへの支援

○学校に通っているが積極的に行きたくない子どもが多くいます。市は「主体的で深い学びを進める」と第3次国分寺市教育ビジョンで示しています。具体的にどのようなことですか？

→一人ひとりの意見を受容的に受止め、スモールステップの達成感が重要。教員同士での授業改善の研究会等を通じ、子どものやる気を引き出し、自己肯定感を育む授業づくりに努めます。

### 都市農業を守るために

○無農薬や減農薬など環境保全型農業を進める市内農業者が多く、地球環境に優しい暮らしを求める市民も多い。農業者の努力を見える化し、

### 無農薬栽培等野菜に市独自の基準を設けては？

→技術的に困難。市民と農業者が直接触れ合えるイベント等を行い、安全・安心に繋がります。(要望) 他市の事例もあり共に考えていきたい。

### ○こくベジの販路を拡大しては？

→現状に加え、更なる拡大を研究します。

### 新庁舎の電力供給について

○新庁舎へは実質再生可能エネルギーによる電力が供給されます。どんな電力でしょうか？

→敷地内ソーラーパネルの電気と、遠隔地の再生エネルギーの電力を使用し、CO<sub>2</sub>を排出しない環境価値を証書化した非化石証書を付けたものです。原発由来電力は含まれません。

○電力のつくられ方を市民に見える化することが大事。この考え方はいかがでしょうか？

→エネルギー分野では新しい技術等が出ています。分かりやすく伝える方法を研究します。

### ファミリー・サポート・センター事業

○会員増加が重要な課題です。会員当事者の声をリーフレットに記載しては？

→内容を踏まえ、更なる周知に努めます。

○特別な配慮を必要とする子どもなど、小学校卒業後の受入れを検討してください。

→他市の事例もあり、研究していきます。

## 新手法/視点で安心安全、活力ある国分寺を！



自由民主党国分寺  
丸山 哲平



### デジタルポイント制度/生成AI活用について

丸山) デジタルポイント制度につき、行政側では導入に向け前向きに検討していると理解。その前段階で各部門においてどういった活用方法があるか検討を進めるべきと考えるがどうか。

政策部長) デジタルポイントと親和性が高そうな部署への導入可能性を探る取組を始めた。議員提案を踏まえ市民活動促進につながるよう持続可能な制度導入に向け取組を進めたい。

丸山) 品川区では生成AIを活用、区民アンケートで収集した膨大な意見等を分析し施策に繋がっている。当市でも行うべきと考えるがどうか。

政策部長) 生成AIを効果的に活用することで効

率的に市民意見を把握することが可能になる。課題をクリアしながら前向きに検討したい。

### 防犯カメラ設置/生成AI活用について

丸山) 近年、当市を含め客観的にも主観的にも治安悪化の傾向にある。市民の安心・安全を担保するため、従来の助成中心の手法ではなく、市主導の公園等への設置を進めるべきだ。

総務部長) 防犯カメラ増設は犯罪抑止効果があり、市民の生命と財産を守るため取組む必要があると認識。他市事例を参考に研究したい。

### 市内経済活性化/雇用マッチングの推進を

丸山) 現状市の就労支援はハローワークに繋ぐことが主となっている。しかし近年の就職件数

減少、市場分化からみて全てを一任することは困難と考える。そこで市内事業者と日々綿密な連携を取り、生活相談等で潜在的被用者の方々と接点を持つ市が独自施策を行うべきでないか。市民生活部長) 就労支援と事業者の労働力確保支援を一体的に行うことは非常に重要である。武蔵村山市や東大和市では独自にマッチングを行っている。各市事業を分析し研究を進めたい。他) 採用広報の強化、360度評価による多面的な人事評価の実施、職員の介護休暇取得促進とそれを見据えた職員定数の確保等につき質問。

## 待機児童対策を推し進めて社会全体で子育て



自由民主党国分寺  
鳥居 あかね



1. 【鳥居】1歳児の保育所入所の待機児童が解消されず、育児休業からの職場復帰が思うように出来ないというお声を聞いて、これまで受入れ枠の拡充を要望してきた。来年度へ向けて認可保育所の受入れ枠の確保に向けた取組の見通しはどうか？【答弁】市では将来的な人口減少も見据えつつ既存施設を活用した持続可能な手法で取組む。1歳児クラスの弾力的運用により新たに4名受入れ枠を拡大する方向である。また、0歳児と1・2歳児の定員調整により、1歳児と2歳児の定員を2名ずつ増やす見通しである。追加の対策として定期利用保育をR7年4月から実施予定である。受入れ児童数は20

名を予定。【鳥居】来年度に向けて着実に進んでいると感じる。国の「こども誰でも通園制度」も始まる。今後は全ての子育て家庭を支援するため、働いているかどうかを問わず、時間単位で柔軟に利用できる保育の拡充が求められる。社会全体で子育て支援を。2. 【鳥居】道路交通法が改正され、R6年11月から自転車のルールが厳しくなった。自転車ルールのマナーアップについて、市民への周知を積極的に行うべき。市内の道路に白い自転車のナビマークがペイントされている。自転車が通行すべき部分を明示するもので逆走防止に非常に有効だと言える。拡充をお願いしたい。【答弁】市と警察が協議

して設置している。今後、調査する。3. 【鳥居】史跡武蔵国分寺で行われる桜のライトアップのイベントはとても好評である。来年度に向けて拡充を。【答弁】デジタルスタンプラリーを実施する。地域が盛り上がるイベントとしたい。4. 【鳥居】きれいな水質を誇る元町用水とそれに続く野川には蛍が生息している。豊かな自然環境を本市の魅力としてPRすると共に、保全の強化を要望する。5. 国3・4・11号線の用地取得の進捗は面積ベースで約25%取得。国3・4・1号線は画地ベースで約93%取得。